

6章2節 使える【ワークシート 6-2-1】

ミニ授業の他者評価（生徒役が教師役のミニ授業を評価する）

(1)下のループリックを使って、生徒役として体験したミニ授業の評価をしよう。「A：十分満足」以外は、どのように改善したらよいかを説明しよう。

授業者名	評価項目	評価 (A-C)	(A 以外の場合は) 改善点
	本時の課題が明確であったか？		
	情報モラルの判断に必要な要素の選択とそれらの内容や関係の説明が十分であったか？		
	本時の課題が明確であったか？		
	情報モラルの判断に必要な要素の選択とそれらの内容や関係の説明が十分であったか？		
	本時の課題が明確であったか？		
	情報モラルの判断に必要な要素の選択とそれらの内容や関係の説明が十分であったか？		
	本時の課題が明確であったか？		
	情報モラルの判断に必要な要素の選択とそれらの内容や関係の説明が十分であったか？		

【情報モラルのミニ授業に対するループリック】

評価基準 評価規準	A:十分満足	B:おおむね満足	C:努力を要する
1) 本時の課題が明確である	「本時の課題」を聞いて、この授業で何を学ぶのかが明確に良くわかった。かつ、授業の目標と一致していた。	「本時の課題」を聞いて、この授業で何を学ぶのかがおおむねわかった。	「本時の課題」を聞いても何を学ぶのかが明確でなかった。
2) 情報モラルの判断に必要な要素の選択とそれらの内容や関係の説明が十分である	判断に必要な要素が的確に選択され、それぞれの要素や関係の説明が過不足なくわかりやすく述べられていた。さらに、「なるほど」とか「自分はこう思う」など聞き手の考えを喚起される説明であった。	判断に必要な要素が的確に選択され、それぞれの要素や関係の説明が過不足なくわかりやすく述べられていた。	判断に必要な要素が的確に選択されていない。もしくは、要素やそれらの関係の説明がわかりづらかった。

ミニ授業の自己評価（教師役が自分のミニ授業を評価する）

(2)下のループリックを使って、自分の行った情報モラルのミニ授業について自己評価をしよう。「A：十分満足」以外は、どのように改善したらよいかを考えよう。

評価項目	評価（A-C）	（A 以外の場合は）改善点
本時の課題が意図した通りに伝わったか？		
問題が起きた原因を予想したように引き出せたか？		
情報モラルの判断に必要な要素の内容や関係の説明が的確にできたか？		
本時の課題と対応した解決策や個人目標を作成させることができたか？		

評価基準 評価規準	A:十分満足	B:おおむね満足	C:努力を要する
1) 本時の課題を意図した通りに伝えることができる。	「本時の課題」の問いかけ（主発問）で、児童生徒に、自分の意図した学習目標が明確に伝わった。	「本時の課題」の問いかけ（主発問）で、児童生徒に自分の意図した学習目標が概ね伝わった。	「本時の課題」の問いかけ（主発問）で、児童生徒に自分の意図した学習目標がほとんど伝わらなかった。
2)問題が起きた原因を予想したように引き出せる。	問題が起きた原因を予想した通りに児童生徒から3種類以上引き出せた。	問題が起きた原因を予想した通りに児童生徒から2種類以上引き出せた。	問題が起きた原因を予想した通りに1種類（以下）しか引き出せなかった。
3)判断に必要な要素の説明が的確にできる	判断に必要な要素やそれらの関係について、的確に説明できた。かつ、生徒役も十分に理解できた。	判断に必要な要素やそれらの関係について、的確に説明できた。	判断に必要な要素やそれらの関係について、十分に説明できなかった。
4)本時の課題と対応した解決策や個人目標を作成させることができる	児童生徒が学習目標と一致した「個人目標や解決方法」を3種類以上挙げることができた。	児童生徒が学習目標と一致した「個人目標や解決方法」を2種類挙げることができた。	生徒が「個人目標や解決方法」を1種類（以下）しか挙げることはできなかった。または、挙げることはできたが、学習目標と対応していなかった。